

2013年9月2日(月)～3日(火)
国立信州高遠青少年自然の家(長野県伊那市)

夏の学校

なつのがっこう

応用動物行動学

講師・テーマ

・エンカレッジレクチャー

佐藤衆介(東北大学)「僕の前に道はない、僕の後ろに道はできる」

・研究レクチャー

竹田謙一(信州大学)「野生動物の行動を科学的に制御する」

山梨裕美(京都大学野生動物研究センター・日本学術振興会)「飼育チンパンジーとわたしの福祉」

小原愛((株)イシイ・東北大学)「ブロイラー産業におけるアニマルウェルフェア」

・技術レクチャー

矢用健一(農業生物資源研究所)「行動を生理学的側面から解明する」

小針大助(茨城大学)「動物の行動調査法を考える」

参加費：無料 食費：¥1,600 & 懇親会費：学生 ¥0 ・ポスドク以上 ¥6,000

受講対象者：どなたでも参加できます

申込
方法

【締切】7月15日(月)

氏名・所属を明記の上 tsuyoshi_shimmura@yahoo.co.jp まで申込みください。

世話人：新村 毅(基礎生物学研究所・総合研究大学院大学)

夏の学校は、学部生や大学院生などの若手研究者が一堂に会し、応用動物行動学を牽引する講師陣や同世代の仲間など、年齢や分野の垣根を超えて交流する合宿形式の研究会です。先端の研究を学ぶだけでなく、グループディスカッションを通じて研究の楽しさを発掘したり、応用動物行動学について語りあったりする場を提供します。大学や学会では味わうことのできない魅力がそこにはあります。